



望洋台小だより



学校 HP

R8. 6. 23 No.3

(通算 594 号)

<学校の教育目標>

- 自ら考え 工夫する子 ○思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子 ○明るく 健康な子 ○協力し 働く子

「あたたかい言葉 やさしい気持ち 行動に！」

校長 脇本 麻友美

早いもので6月も後半に入りました。少し前の話になりますが、今年度の運動会開催に際しましては、たくさんのご理解とご協力をいただきましたことに、改めて心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。子ども達は、出場種目はもちろん係活動でも、テーマ「赤白 情熱 勝利の道へ」へ向け、練習の成果を発揮し、全力で取り組んでいました。児童席からは徒競走や団体種目などで、他学年の仲間を応援する大きな声が聞こえていました。子ども達一人一人が活躍し、全員で作り上げることが出来た運動会だったと思います。今年度の結果は「160対160」の同点、紅白両群優勝でした。閉会式では両群の応援団長が2人でしっかりと優勝旗を握りしめ会場の中央に立っていました。様々な考え方もあるとは思いますが、両群優勝・全員優勝という結果も、子ども達にとって、良い思い出になったのではないかと思います。自分の練習の成果を精一杯発揮するのはもちろん大切な事ですが、「協力し合う」「頑張っている仲間を応援する」「お互いの頑張りをたえ合う」ことも、とても大切な事だと思います。今年の運動会を通して学んだ事を、これからの学校生活で生かし、子ども達がさらに逞しく成長していくことを願っています。



さて、小樽市教育委員会では、6月15日から7月31日までを「子どもたちの安全・安心を守るキャンペーン期間」とし、いじめ防止と不登校への対応、情報モラル教育の推進及び児童虐待防止へ向けての取組を進めています。(今年度のテーマは「あたたかい言葉 やさしい気持ち 行動に！」です。)

先日、本校でも「いじめアンケート」を行いました。が、「いやな思いをしたことがある」と回答した子どもが複数名おりました。その一人一人から担任が聞き取りを行い、「いやな思い」をした状況や悩み、心配事などについて聴き、いじめや子ども同士のトラブルがあれば、その解決に向けて話し合いなどを行っています。

これからも一人一人に寄り添う気持ちを大切にしながら、教職員全員で全校児童を見守り、支援していきたいと思っています。お子さんの様子で心配なことや気になることなどございましたら、いつでも学校までご連絡ください。

小樽市教育委員会や北海道教育委員会にも相談窓口がありますので、ご紹介致します。

- ・スクールカウンセラーによる教育相談 Tel.24-4314
(月・木曜日 10:30~16:30)
- ・小樽市教育研究所 Tel.22-4812
(教育全般にかかわる心配事) (月~金曜日 8:50~17:20)
- ・小樽市教育支援センター登校支援室 Tel.32-4111 内線 7530
(不登校に関する事) (月~金曜日 8:50~17:20)
- ・北海道中央児童相談所 Tel.011-631-0301
(月~金曜日 8:45~17:30)
- ・子ども相談支援センター Tel.0120-3882-56
(毎日 24 時間)

PTA花植え作業がありました

5月23日(土)にPTA花植え作業がありました。今回は、6年生と1年生の担当やボランティアの方、ミニバスケット少年団の皆様、教員等、併せて約30名の方々が参加して花植えを行いました。よいお天気の中での作業でした。皆さん、熱心に作業に取り組んでくださいました。ありがとうございました。



おたる地域子ども教室開催中

6月20日(土)の9:00~11:30に「おたる地域子ども教室」が、望洋台小学校体育館で行われました。29名の児童が参加し、バドミントンやボール遊び、工作やお絵描きなど楽しみました。7月も開催されます。是非、時間のある児童の皆さんは、参加してみてください。

- ・日時
7月 4日(土) 9:00~11:30
7月18日(土) 9:00~11:30
- ・場所
望洋台小学校体育館
- ・事前申し込みは不要です。

避難訓練がありました

6月16日(火)の2時間目に避難訓練がありました。今回は、地震発生に伴う理科室からの火災を想定した訓練でした。子どもたちは、緊急放送をしっかりと聞き、落ち着いて避難することができました。消防の方から、子どもたちに、再度「お・は・し・も」の約束の大切さを説明していただきました。また今回の訓練では、5・6年生の代表児童が、消火器(水消火器)体験があり、消防士さんの説明をしっかりと聞き、体験に臨んでいました。



5年生宿泊学習

6月17日(水)から18日(木)にかけて、5年生の宿泊学習がありました。

5年生は宿泊学習を通して「協力」の大切さを学びました。出発式では目標を確認し、活動への意欲を高めて出発しました。現地では班で協力してカレー作りに挑戦し、役割を分担し、一人一人が責任をもって取り組み、美味しいカレーを作ることができました。夜のキャンドルサービスでは楽しいレクリエーションとともに仲間との絆を深め、班長会議から班長が責任をもって班に連絡するなど、よりよい班行動もすることができました。環境プログラムにも真剣に取り組み、学びを広げました。到着式では達成感に満ちた表情が見られ、一人一人の成長が感じられる充実した学習となりました。



